

みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番17号 ☎086-237-4133

木曜日は午前診療
診療時間 8:00～12:30

LINEでお得なクーポン
配信！登録はコチラ⇒



ヒノキ花粉要注意です！

今年の春は花粉がよく飛ぶという予報です。そして気を付けていただきたいのが、4月の「ヒノキ花粉症」。スギ花粉症の方の6割がヒノキ花粉症というデータもあるくらいで、かなりの方がヒノキ花粉症をお持ちです。

そして今年に関して注意していただきたいのが、2月後半からの異例の長雨でスギ花粉の飛散が抑えられスギ花粉症の方は「今年あまり大したことはない」という状態だったことです。4月以降いつもの「晴れの国岡山」に戻ると一気にヒノキ花粉が飛散します。特にヒノキ花粉症はスギ花粉症よりも症状自体が強く、要注意です。例年花粉症の症状が5月まである方はヒノキ花粉症をお持ちです。備えあればうれいなし。お薬がなくならないように受診のタイミングをご検討ください。

もし、「ヒノキ花粉症かな？」と
ご不安な方は「**30分でわかる
アレルギー検査**」をご検討下さい→



30分で41種類が
わかるアレルギー検査



みやはら耳鼻科 公式チャンネル

耳鼻咽喉科専門医が
日常に役立つ情報を配信中！



コロナ禍から4年が経過しました

この春でコロナが始まってから4年が経ちました。この間、クリニックも様々な試練がありました。そこを、ダーウィンの進化論みたいなものでしょうか、負荷がかかることでまたクリニックが新境地を拓（ひら）くことにも結果的につながりました。今回はこの4年間をその時々の方が支えられた映画や音楽も交えて振り返ってみたいと思います。

4年前。特に耳鼻科は、コロナがのどで広がることがわかり、3月から一気に患者さんが減りました。いつ終わりが来るのかわからず精神的に本当にきつかったです。この時はスタッフに協力してもらい、5月から急遽木曜午前の診療を6年ぶりに再開し経営的に踏ん張ることができました。

この時は3月4月5月の3か月連続で前年の診療報酬（クリニックの保険診療での売上）を大幅に下回り、さらに秋からは再びコロナが猛威を振るい心が折れそうになりました。そんな中心の支えになったのが「鬼滅の刃」の「煉獄 杏寿郎」。まさにこの時の心境は「心を燃やせ！」。映画「鬼滅の刃無限列車編」は自己最高の9回も映画館で観てしまいました。



しかし、話はこれでは終わらなかった・・・。さらなる試練が3年前にやってきたのです。

睡眠時無呼吸症候群

この病気は要注意！

当院の検査や治療のメリット

心臓や脳などの重い病気
注意力低下で交通事故を
起こしやすいです。

自宅で検査や治療が可能です。
病院へ通院する必要はありません。
治療開始後すぐに病気の改善が可能！

詳しくは
コチラ



3年前の秋はコロナの第5波が再び猛威をふるい、そこに通常の病気の患者さんの受診も戻ってきたことが重なり、患者さんの増加とスタッフの病気や体調不良での欠勤が相まって診療が崩壊しかかりました。

この時はこの年上映されたエヴァ最終形である、「シン・エヴァンゲリオン劇場版」の主題歌「One Last Kiss」や「Beautiful World」（いずれも宇多田ヒカル）をひたすら聴いて心の平穏を維持しながらなんとかクリアーしました。が、さらに大物が待っていた・・・。



それは昨年のスギ花粉の大飛散。。。当院が開院していらい一番の飛散で連日夜までの診療となり、スタッフのピークも頂点に達しました。さらに悪いことに3月のスギ花粉の飛散もひどかったのですが、4月のヒノキ花粉の飛散もひどかった。

この時はこれが最終決戦！と思い、大黒摩季の「熱くなれ」をひたすら聴いて心を燃え立たせました。

そんなこんなでなんとか今年の春が終わりましたが、本当にボロボロ。。。理由を考えたところ、開業以来朝に登園や出勤前に受診できたら良いだろうなと思い「午前8時診療開始」にしていたのが状況をより悪化させていました。

▼詳しくはコチラ▼



注射をしない！

41種類のアレルギーが 30分でわかります！

- ・ 指先からの少量の血液(1~2滴)で検査ができます！
- ・ 1歳のお子様でも簡単に検査可能です！

保険
適用



朝8時から夜まで働くことになると、スタッフが長時間勤務になるのは避けられなかったのです。そこで「患者さんへの医療の提供の継続」と「スタッフの長時間労働を回避」を両立させる施策を昨年7月から導入しました。

それが「**診察1時間前からのネットでの順番予約開始**」と「**常勤スタッフの早出遅出シフトの導入**」です。

常勤スタッフを早出と遅出に分けることにより業務が夜8時まででも就業時間内に収まるように勤務時間を設定できるようになりました。

ただし、それだけでは朝は早出だけの出勤であり、スタッフの人員が手薄になるため、ピークシーズンや土曜日の朝の受付手続きの大混雑に対処するのは難しい。それに対処する方法として、ネット予約を診察1時間前から開始に早める。

こうすれば、体調が悪いのに、長い間クリニックがあくまでの間患者さんが立って待つこともありません。幸い患者さん方もこの予約変更について理解を示してくださりスムーズに新しいシステムに移行することができました。

しかし最近の進行する少子化で今度は「採用」という部分で特に我々のような小さな医療機関(クリニック)、は難題を抱えております。病院以上に採用が難しくなる状況になってきており、それは毎年何名も応募してくれている当院も例外ではありません。

そのため、これからも「スタッフの負担をより軽くしつつ」今まで通りの朝8時からの診療を続けていけるよう色々な施策に取り組んでいきますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。